

# 荒川白門会

(第6号)

編集・発行 中央大学学員会東京荒川区支部（荒川白門会）事務局

## 荒川白門会 定時総会・文化講演会・総会

### 5年ぶりにご来賓をご招待して開催いたしました

10月8日（日）アートホテル日暮里ラングウッドにおきまして、定時総会・文化講演会、懇親会を開催いたしました。

荒川白門会は、平成30年に設立し、同年11月13日に設立総会を開催し、翌令和元年10月には、さらに盛大な開催を予定しておりましたが、大型台風により、やむなく中止となりました。

その後、新型コロナウィルス感染拡大により、総会・懇親会も、書面であったり、縮小開催であったりと、ご来賓を招いての開催はできませんでしたが、今回5年ぶりに、盛大な開催となりました。今号では、主に、当日の楽しい模様をご紹介いたします。

#### 開催の冒頭挨拶 荒川白門会支部長 鈴木貫太郎

あれから何年でしょうかね。

今日、ようやくこうしてこのように皆さん顔を拝見しながら、お互に席を共にするときがやってまいりました。荒川白門会として、学員会本部の方々、他区の役員の方々にご出席いただき、心から感謝お礼申し上げます。

先ほど、荒川が誇る中央大学出身の落語家、桂やまとさんに講演会と落語をやっていただきました。歴史の一コマを感じていただけたと思います。

また、本日は、お茶席も用意いたしました。婆娑羅流といい、武士が戦場に赴くときの席でございます。皆様方には、是非、この機会にお茶をたしなんでほしいと存じます。

さて、明日は出雲駅伝、その後は箱根駅伝です。しっかりと応援として、新しい中央大学の歴史をこれからもつくってほしいと考えております。

最後に、皆様方とこのように久しぶりにお会いできましたこと、心より感謝申し上げ、支部長からの挨拶とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました



## ＜当日の次第＞

### 第1部 定時総会 (17時～17時30分)

司会 北川事務局次長

- 1 開会の辞 司会
  - 2 議事 議長 鈴木 貴太郎 支部長  
【議 案】 説明 小原 実 事務局長  
第1号議案 令和4年度事業報告  
第2号議案 令和4年度決算報告  
第3号議案 令和4年度監査報告 (片岡 正光 会計監事)  
第4号議案 令和5年度事業計画 (案)  
第5号議案 令和5年度予算 (案)
  - 4 閉会の辞 司会
- 

### 第2部 文化講演会 (17時30分～18時15分)

司会 並木幹事長

- 1 開会の辞 司会
  - 2 講師紹介 阿部 信行 副支部長
  - 3 文化講演会  
講師 桂 やまと氏  
演題 『江戸文化に学ぶ SDGs』
  - 4 閉会の辞 司会
- 

### 第3部 懇親会 (18時30分～21時30分)

司会 並木幹事長

- 1 開会の辞 司会
- 2 支部長挨拶 鈴木 貴太郎 支部長
- 3 来賓祝辞 中央大学学員会長 久野 修慈 様  
中央大学常任理事 (法学部教授) 中島 康予 様  
衆議院議員 岡本 三成 様
- 4 来賓紹介 木村 信男 事務局次長
- 5 茶席の説明・実演 席主 赤石澤 宗見氏(婆娑羅流宗家)
- 6 乾杯 野入 納 顧問
- 7 懇談
- 8 校歌、応援歌、惜別の歌齊唱
- 9 記念撮影
- 10 締め、閉会の辞 並木 一元 幹事長

「婆娑羅流茶席」の説明  
お茶の世界の神髄を感じました



席主 赤石澤宗見氏



文化講演会  
講師 桂やまと師匠  
演題 「江戸文化に学ぶ SDGs」  
現在の生活にも参考となるお話をしました

各テーブルで・・・ 再会を喜び和やかな時間でした



全員で校歌・応援歌、惜別の歌齊唱  
参加者みんなが一つになります



#### 編集後記

荒川白門会第6号をお届けします。今号は昨年10月開催の定時総会、文化講演会、懇親会の特集です。

製作の中心になっていただいた小原事務局長に心から感謝いたします。

さて、私からは皆様にご案内した箱根駅伝応援会についてご報告します。本年、中央大学は登録メンバー16名中14名が凱旋発熱し（1月2日監督談話）、往路で大きく出遅れ厳しい結果となってしまいました。

そんな中、1月3日荒川白門会として、支部長をはじめ数名で新橋にて中大応援団と共に声援を送ってまいりました、来年も上位復活を目指し頑張る選手の応援を計画しておりますので、よろしくお願いします。

荒川白門会幹事長 並木一元